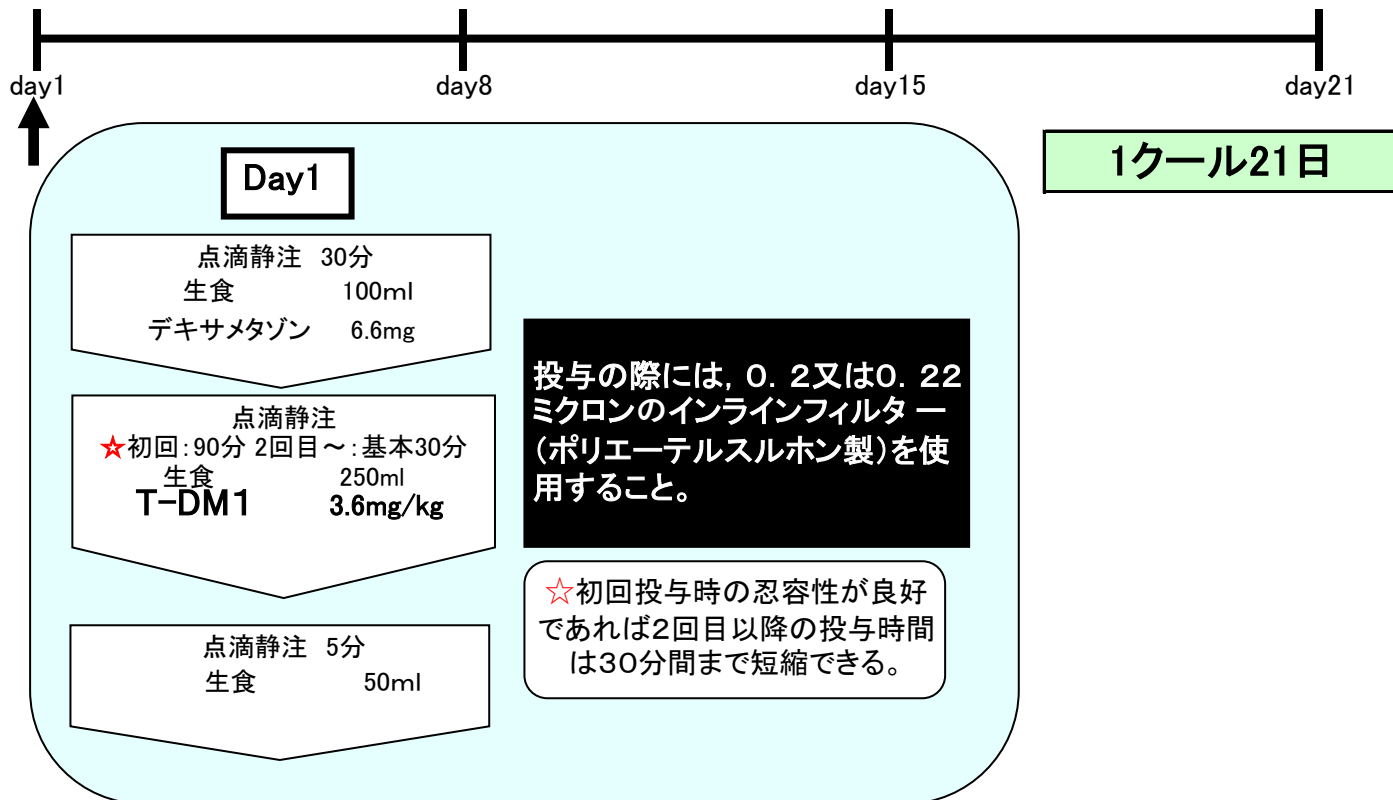


がん化学療法個人計画書

患者の状態により輸液の内容・量及び投与速度を変更する場合があります。

科名	適応がん種	プロトコール名
	◎HER2陽性の乳癌における術後薬物療法	T-DM1
投与予定	休薬を含めて1クール 21日 14回まで	



◎本剤はトラスツズマブ及びタキサン系抗悪性腫瘍剤による化学療法の治療歴のある患者に投与すること。術前薬物療法により病理学的完全奏効(pCR)が認められなかった患者に投与すること。

副作用により休薬、減量又は中止する際には、副作用の症状・重症度に応じた添付文書の基準を考慮すること。なお、減量後に再度増量はしないこと。

特に左室駆出率低下、AST・ALT増加、高ビリルビン血症、血小板減少症、末梢神経障害が現れた際には休薬・減量・中止基準が添付文書に記載されているので考慮すること。

薬品名	申請投与量	計算量	実際の投与量	薬価最小組み合わせ
T-DM1	3.6 mg/kg	#REF! mg/body	mg/body	内 100mg 0mg 訳 160mg 0mg

備考